

人事労務問題 研究部会

2019
年度

働き方改革法施行への実務対応の進化

～テレワークの推進や RPA の活用の視点を交え～

Chubu Productivity Center



一般財団法人 中部生産性本部

2019年度 人事労務問題研究部会

趣 旨

少子高齢社会の進展やグローバル化など労働・社会情勢の大きな変化が、かつてない速さで進む中、シニアや女性を含めた多様な人材活躍、売り手市場が一段と進む中での採用戦略の再構築、社会問題としてクローズアップされるパワハラセクハラ問題、人生100年時代を見据えた健康経営など企業における人事労務施策においても環境変化に臨機応変に対応した新たな視点、取り組みが強く求められています。また、昨今では長時間労働が社会問題として取り上げられ、働き方改革が求められる一方、現場ではやらされ感が広がるなどの課題も提起され、その解決を踏まえた働き方改革の進化が大変重要になってきています。こうした背景を踏まえ本年度の本研究部会は、「働き方改革法施行への実務対応の進化」～テレワークの推進やRPAの活用の視点を交え～をテーマに、課題解決の一助として、各企業の人事労務施策における改善、改革の先進事例研究と専門家による講演を織り交ぜながら研究交流を図って参ります。

第1例会

と き 2019年 5月24日(金) 13:30～17:00 ところ 中部生産性本部 セミナールーム

講演 1 **「働き方改革先進企業;サイボウズ式楽しい働き方改革」**
(13:30～15:00) ～100人100通りの働き方改革～

サイボウズ(株) 執行役員人事本部長兼法務統制本部長 中根 弓佳 氏

講演 2 **「拡大するテレワークの導入方法と成果、デメリット」**
(15:15～17:00) ～成功のポイントとなる福利厚生でなく、企業戦略としての導入～

(株)テレワークマネジメント 代表取締役 田澤 由利 氏

視 点 働き方改革先進企業サイボウズ。本例会では、同社の離職率28%からの脱却を目指して、公平性よりも個性を重んじる人事制度、都合に合わせて働く場所と時間を選べるウルトラワークなど100人100通りの働き方改革を目指し取り組まれた内容についてお話をいただきます。また、働き方改革の有効な手段として注目されるテレワークについて、そのメリットと併せ導入したが、うまくいかない、活用されないといった課題解決のポイントの両面について、導入企業の事例紹介を交えながら、テレワーク導入の第一人者の専門家として活躍される田澤氏よりお話をいただきます。

第2例会

と き 2019年 7月10日(水) 13:30～17:00 ところ 中部生産性本部 セミナールーム

講演 1 **「RPAによる働き方改革」**
(13:30～15:00) ～Digital Labor(デジタルレイバー)の成果と限界～

(株)電通 エグゼクティブ・トランスフォーメーション・ディレクター 小柳 肇 氏

講演 2 **「働き方改革法施行!就業規則・会社諸制度見直しの再点検」**
(15:15～17:00) ～長澤運輸事件、ハマキョウレックス事件の判例等も踏まえ～

第一芙蓉法律事務所 弁護士 小鍛冶 広道 氏

視 点 電通では、現在労働時間の短縮を含めた大規模な「働き方改革」を行っています。その一環として、業務の一部をロボットで代替する「RPA(Robotic Process Automation)」を導入し、大量の業務工程を機械化し、時間の創出をすすめています。その業務の機械化のプロセスを含め同社の働き方改革についてお話をいただきます。また、「働き方改革関連法」の4月からの施行、さらに昨年の「長澤運輸事件」「ハマキョウレックス事件」の最高裁判決等もふまえ、就業規則や会社諸制度の見直し内容に問題が無いかわ労務関係の専門弁護士の小鍛冶氏よりお話をいただきます。

第3例会

と き 2019年 8月29日(木) 14:00～17:00 ところ 中部生産性本部 セミナールーム

講演 1 **「人生100年時代に向けたベテラン・シニア社員のキャリア支援」**
(14:00～15:20) ソニー(株) 人事センター EC人事部統括部長 大塚 康 氏

講演 2 **「BtoB企業におけるダイバーシティ推進の難しさ、ポイント」**
(15:40～17:00) ～工場を含めた部署ごとの女性活躍プランで推進～

日本特殊陶業(株) 経営戦略本部戦略人事部部長 山口 智弘 氏

視 点 50歳以降の社員の活躍を目指し、50歳以上のために新たに用意された「研修制度」やマネジメントを経験したベテラン社員が相談役となる「メンター制度」の充実、キャリアについてのサークル活動といえる「社内分科会」の設立などの施策によるソニーの「Career Canvas Program」についてお話をいただきます。また、企業成長に重要な多様な人材の活躍の推進が求められていますが、一方女性活躍はBtoB企業では製造現場での制約等から多くの企業が推進に苦慮しています。全部署での女性活躍アクションプラン等により経済産業省の新・ダイバーシティ経営企業100選に選出の日本特殊陶業の取り組みについてお話をいただきます。

2019年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

幹事会

第1回

2019年10月28日(月)

第2回

2019年12月2日(月)

中部電力(株)	執行役員人事室長兼人事センター長	吉田和弘氏
東邦ガス(株)	人事部長	拝郷丈夫氏
トヨタ自動車(株)	人事部長	福井猛氏
日本ガイシ(株)	執行役員人事部長	山田忠明氏
ブラザー工業(株)	常務執行役員	若原宏之氏
(株)三菱UFJ銀行	人事部(名古屋)副部長	田中耕一郎氏

(組織名五十音順)

第4例会

とき

2019年10月28日(月) 13:30～17:00

ところ

中部生産性本部 セミナールーム

講演1

(13:30～15:00)

「内定辞退者を出さない採用活動改革」

～内定者・辞退者調査を行ない、課題を分析～

東京海上日動システムズ(株) 人事部デザイナー 竹内真里子氏

講演2

(15:15～17:00)

「応募者、内定者から好感を持たれる採用活動のポイント」

～変化する若手の就労観に起因する離職の防止を含め～

(株)オフィスあん 代表取締役 松下直子氏

視点

東京海上日動システムでは、現在活躍している人材の特徴を採用選考時に遡って分析、また情報系の学生の内定率が下がってきたため、内定者・辞退者へのアンケート・インタビューを実施し、選考過程の課題の洗い出しを行ない、選考方法を見直した内容についてお話をいただきます。また、近年売り手市場が続き、就活の情報戦も激化しており、さらには若手の就労観の変化から離職も増加しています。応募者や内定者から好感を持たれる採用活動のポイントを中心に、若手の離職防止も含めて、「採用・面接で採ってはいけない人の見きわめ方」の著者のオフィスあんの松下代表からお話をいただきます。

第5例会

とき

2019年12月2日(月) 13:30～17:00

ところ

中部生産性本部 セミナールーム

講演1

(13:30～15:00)

「全社で支えあう健康経営」

～がんとの両立支援策を含め～

伊藤忠商事(株) 中部支社管理部 人事・総務室長 樋口孝男氏

講演2

(15:15～17:00)

「貴社のハラスメント対応は大丈夫ですか？」

～近年のパワハラ、セクハラ、モラハラ事情を踏まえ～

(株)ライフバランスマネジメント研究所 代表 渡部卓氏

視点

伊藤忠商事は診療機能を備えた「健康管理室」や、専属の保健婦等による社員の健康をフォローする「国境なきコンシェルジュ制度」などにより「健康経営銘柄」に2年連続で選定されています。がんや長期疾病を患う社員の支援や健康経営も視野に入れた社員寮の開設など新たな取り組みを含めた同社の健康経営についてお話をいただきます。また、厚生労働省の発表によると、ハラスメントで労災が認定されるケースは増加しており、2017年に仕事が原因の精神障害で労災認定を受けた人は初めて500人の大台に乗り、その中の要因は「嫌がらせ、いじめ、または暴行」が最多で、職場のパワハラが大きな問題になっています。法制化の動きも出始めている中、どの様に対応すべきか(株)ライフバランスマネジメント研究所の渡部代表よりお話をいただきます。

中部生産性会議のご案内

とき

2019年9月10日(火)・11日(水)

ところ

メルパルク名古屋

対象

中部地域企業の人事を含めた幅広い部門の
部課長リーダークラス、労組役員

参加費

(会員・一般) 33,480円(税込)



開催要領

と き

2019年5月24日(金)～2019年12月 2日(月)(年間5回)

と ころ

中部生産性本部 セミナールーム

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

対 象

中部地区所在企業における人事・労務担当役員、部長クラスの方

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員組織 …………… 97,200円

一 般 組 織 …………… 140,400円

1組織2名登録
資料代・消費税(8%)含む。

- ①年間登録費は、お申込み後に送付いたします請求書をご利用の上 5月23日(木)までに指定銀行へお振込み願います。なお、お支払いの際に発生します銀行へ支払う振込手数料は、お客様にてご負担願います。
(登録費は下記口座へ直接お振込みいただいても結構です。その際は申込書に振込日の記載をお願いいたします。)
- ②お申込み取消は 5月17日(金)までをお願いいたします。5月20日(月)以降の登録費の払戻しはいたしかねますのでご了承ください。

振 込 先

口座名義： 一般財団法人 中部生産性本部

【振込先銀行・口座番号(順不同)】

三菱UFJ銀行鶴舞支店 普通No.1603808	東海労働金庫本店営業部 当座No. 513
愛知銀行本店営業部 当座No. 2652	中京銀行本店営業部 当座No. 112404
名古屋銀行上前津支店 当座No.3116132	りそな銀行名古屋支店 当座No. 494096
大垣共立銀行名古屋支店 普通No. 913545	岡崎信用金庫名古屋支店 普通No.9034377

運 営 方 法

- ①各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ②各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールまたは郵送でご案内いたします。
- ③各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)
- ④講師等の都合により、日程・時間・内容の変更及び参加の制限をさせていただく場合がございます。ご了承ください。
- ⑤撮影・録画・録音はお断りいたします。
- ⑥年間の運営ガイダンスは第1例会で行います。

申込締切日

2019年 5月 17日(金)

個人情報の取り扱い

- ①参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<https://www.cpc.or.jp>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
- ②お申し込みをいただいた方へは各種セミナーのご案内をお送りする場合がございます。
- ③個人情報の開示、訂正、削除については、以下の窓口までお問合せください。
- ④本案内記載事項の無断転載をお断りします。

個人情報に関する問い合わせ窓口 担当 齋藤・岩本 TEL052-221-1261

お申込み・問合せ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

TEL(052)221-1261 FAX(052)221-1265

●担当/雲井克也・村田雅哉

FAX 052-221-1265
TEL 052-221-1261
一般財団法人 中部生産性本部 行

2019年度 人事労務問題研究部会 登録申込書

2019年 月 日

昨年度登録されている場合、この申込書の送付は不要です。

年間登録費請求書は第1登録者宛にご送付申し上げます。
また、ご記入の第1・第2の順にて登録者名簿に掲載いたしますのでご了承願います。

フリガナ	
組織名	

第1登録者	フリガナ		所属部署 役職名	
	氏名			
	住所	〒	TEL	() —
			FAX	() —
E-mail				

第2登録者	フリガナ		所属部署 役職名	
	氏名			
	住所	〒	TEL	() —
			FAX	() —
E-mail				

申込み後の受取請求書にて振込み 事前振込み(請求書不要) 月 日 振込予定
※ いずれかに✓をおつけ下さい。

備考欄

事務局記入

97,200円・140,400円 (消費税込み) 請求 / No102019

2019年度 研究部会紹介

13のテーマ・分野別の「集い・学び・語り合う」ネットワーク

研究部会は先進企業の事例発表や専門家からの講演を中心に開催し、研究部会によっては視察会や参加者交流の場を設けています。“年間登録形式”（年間5～6例会開催）で運営しています。代理参加も可能であり、内容・テーマに合わせて参加者を人選いただける運営スタイルが特長です。

人事労務問題研究部会

働き方改革法施行への実務対応の進化
～テレワークの推進やRPAの活用の視点を交え～

少子高齢社会など労働・社会情勢の激動の変化を視野に、人事労務面の直近の課題と将来的な課題を織り交ぜ、企業の先進事例と、専門家の講演を通して情報提供を行います。

労使実務研究部会

新たな成長に向けた労使の対応力向上
～生き活きと働き続けられる職場づくり～

労使が抱える課題について企業事例や、専門家からの問題提起及び解決の方向性について実務的な視点から情報提供を行います。

流通労使研究部会

価値づくり・組織づくり・人づくり
～人手不足を乗り越え、独自性を追求して進化する～

人づくりをはじめとした労使共通の課題や業界動向など、幅広いテーマを取り上げつつ、現場見学会も交え、中部地区流通・サービス業の組織活性化に向けた研究・交流を図ります。

人材育成研究部会

企業の更なる進化を支える人材育成
～育つ側、育てる側が共に成長する効果的な育成～

企業競争力、企業活性化の源泉である「人づくり」について、人材開発の仕組みや風土づくりも視野に入れつつ、先進企業事例を中心に情報提供、意見交流を行います。

生きがい・働きがい研究部会

組織が活性化する“働きがい”向上策
～人を大切に作る経営で好循環を生み出す～

“働きがい”がESの向上に繋がり、仕事の生産性や企業業績の向上に貢献する要因と考えられるなか、新たな働きがい向上の仕組みづくりや取組みについて研究を図ります。

労働組合実践活動研究部会

明日の労働組合活動を考える
～働き方や価値観の多様化が進む中で～

働き方や価値観の多様化が進み、それぞれのニーズに対応した労働組合活動が求められているなかで、先進労組を訪問し今後の労働組合活動について研究交流を図ります。

秘書・総務研究部会 (なごや会)

秘書・総務に期待される知識と応用力の向上
～組織を越えた人間関係づくり～

秘書・総務業務において、業務を円滑に進めるために必要とされる具体的な手法や幅広い情報提供を行うとともに、メンバーの親睦、交流を通じ、ネットワークづくりの促進を図ります。

企業法務研究部会

法務リスクへの実務対応
～企業価値を高める法務部門の役割～

企業活動に関わる法律の改正についての情報提供を行うとともに、コンプライアンス体制づくりを含めた企業価値の向上について法務部門の視点から研究を図ります。

独禁法研究部会

重要性が増す独禁法の最新情報を収集
～知らなかったでは許されない～

独禁法と競争政策について、公正取引委員会担当官による解説と弁護士からの情報提供を通じて、独禁法の理解とその対応について研究を図ります。

企業広報研究部会

企業価値を高める広報活動
～多様化する広報部門の役割と今後の課題～

マスコミ（新聞社等）とのコミュニケーションを促す場であると同時に、メディア環境等が変化するなかでの企業広報のあり方について具体的事例の紹介を通じて研究交流を図ります。

物流管理研究部会

多様化・高度化する物流
～企業成長の鍵を握るロジスティクスの可能性～

物流品質・お客様満足向上を基本にしつつ、環境、効率化、グローバル化などに対応した物流体制の構築について研究するとともに、荷主企業と物流事業者との交流を図ります。

経営品質研究部会

経営品質の思想と理念を追求した顧客価値創造
～たゆまぬ変革と挑戦で持続的に成長する～

他社が追従できないような独自能力や組織力を戦略的に高めていくために、先進企業の様々な変革の取り組みを伺いながら経営品質の視点から研究を図ります。

管理間接部門の業務改善・改革研究部会

生産性の高い業務実現のポイント
～改善リーダーの資質向上とネットワークづくり～

欧米諸国と比べて低いと言われる日本企業のホワイトカラーの生産性向上にいかに取り組みべきか、専門家の講演・先進企業の事例発表に意見交換会を交え、研究交流を図ります。